

みんなでささえる 乳がん 地域連携

第1部 特別講演

みやうちクリニック院長 宮内 啓輔

「阪神南医療圏における 乳がん地域連携の現状」

第2部 これからの乳がん診療と地域連携

座長：乳腺外科部長 高尾 信太郎
地域連携室課長兼看護長 大西 智美

「病院でみる治療から 地域で見る治療へ」地域連携とは？

- ①乳がん術後治療の地域連携
- ②再発乳がん治療の地域連携

- 1)勤務医の立場から：乳腺外科部長 前川 陽子
- 2)開業医の立場から：石井病院院長 石井 洋光
みやうちクリニック院長 宮内 啓輔
- 3)看護師の立場から：乳がん看護認定看護師 金川 貴子
- 4)薬剤師の立場から：薬剤部 安達 嘉織
- 5)患者の立場から：のじぎくの会 河野かんな
(敬称略)

第3部 地域連携病院、診療所紹介コーナー

「診療所からがんセンターへ、 がんセンターから診療所へ」

(明石市内を中心とした、連携協力病院、クリニックを紹介)

開催日

2011 9/10 土

14:00~16:30 開場 13:30

場所

子午線ホール (アスパア明石北館9階)

入場 無料

対象

一般市民、患者、家族

〈定員〉

270名(先着順)

申込み方法

参加無料ですが事前に申込が必要です。

●官製ハガキでお申し込みの場合

官製ハガキに、①郵便番号②住所③氏名(フリガナ)④電話番号をご記入の上、下記宛先へお申込みください

〒674-0063 兵庫県明石市大久保町八木743-33
明石市医師会「第11回がんフォーラム」係へ

●FAXでお申し込みの場合

(裏面の申込み用紙をご利用ください)

Fax. 078-938-0898

※お申し込み締め切り後、入場整理券を送付させていただきます。
なお、定員オーバーした場合はその旨通知いたします。

●県立がんセンターでお申し込みの場合

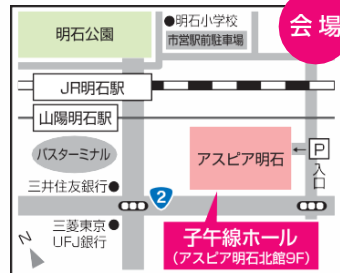
住所・氏名・FAX番号をご記入のうえ、がんセンター内の相談支援センター受付でお申し込みください

締め切り

平成23年
8月25日(木) 必着

お問い合わせ

明石市医師会
Tel. 078-920-8739



兵庫県立がんセンター第11回 がんフォーラム

- 1 テーマ **みんなでささえる乳がん地域連携**
2 日時 平成23年9月10日(土曜日) 14:00~16:30
3 会場 子午線ホール(アスピア明石北館9階)
4 参加対象者 一般県民、医療関係者(定員270名)
5 入場料 無料(受付番号を記入した参加証を送付しますので、参加証を持参ください。)

6 プログラム

◇開会 14:00

総合司会：兵庫県立がんセンター 副院長 足立 秀治

◇講演

(はじめに)「開会挨拶」

兵庫県立がんセンター院長 西村 隆一郎

明石市医師会会長 日下 孝明

「乳がん地域連携パスとは？」 兵庫県立がんセンター乳腺外科部長 高尾 信太郎

(第1部) 特別講演

「阪神南医療圏における乳がん地域連携の現状」

みやうちクリニック院長 宮内 啓輔

(第2部) これからの乳がん診療と地域連携(座談会形式)

「病院でみる治療から地域でみる治療へ」

座長：兵庫県立がんセンター乳腺外科部長 高尾 信太郎

1. 「乳がん術後治療の地域連携」

2. 「再発乳がん治療の地域連携」

勤務医の立場から： 兵庫県立がんセンター乳腺外科部長 前川 陽子

開業医の立場から： 石井病院院長 石井 洋光

みやうちクリニック院長 宮内 啓輔

看護師の立場から： 兵庫県立がんセンター乳がん看護認定看護師 金川 貴子

薬剤師の立場から： 兵庫県立がんセンター薬剤部 安達 嘉織

患者の立場から： のじぎく会 河野 かな

(第3部) 地域連携病院、診療所紹介コーナー

「診療所からがんセンターへ、がんセンターから診療所へ」

明石市内を中心とした連携協力病院、クリニックを紹介

◇閉会 「閉会挨拶」

明石健康福祉事務所 所長 増田 宗義

8 申込先/お問合せ

〒673-8558 明石市北王子町13-70

兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 あて

TEL: 078-929-1151 (代)、 FAX: 078-929-2380

E-mail: jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp

9 主催/共催/後援等

主催：兵庫県立がんセンター 共催：兵庫県がん診療連携協議会、明石市、兵庫県明石健康福祉事務所

後援：兵庫県がん診療連携協議会、兵庫県医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

みんなでささえる乳がん地域連携

兵庫県立がんセンターは、県下のがん医療に関する中枢医療機関として、県民の皆様のがん治療に積極的に取り組んでいます。

一方、がん検診受診率や精密検査受診率については、兵庫県は全国的に見ても低く、がんの知識や治療についての県民に対するさらなる啓蒙活動が必要と考えています。

兵庫県立がんセンターでは、県民の皆様を対象にがんに対する知識の普及・啓発を目的とした院外活動として、『市民フォーラム』を定期的を開催しています。

このため、平成 23 年 9 月 10 日(土)に第 11 回がんフォーラムを開催いたしました。

アスパア明石「子午線ホール」を会場として、187 名の方がご参加されました。

最初に西村院長が地域連携の重要性、パス導入の経緯をスライドを用いて分かり易く解説され、日下明石医師会会長のご挨拶で、いつもにも増して和やかな雰囲気での開始となりました。

宮内クリニック 宮内 啓輔先生が『阪神南医療圏における乳がん地域連携の現状』を詳細に話され、一步進んだ地域連携の現状を、皆さん大変興味深く聞かれていました。

第2部では、座談会形式で地域連携に関わる医師・看護師・薬剤師・患者さんが壇上で様々な意見を述べる中で、地域連携に対する皆さんの理解がより一層深まったと感じました。